

京のまなび教室推進事業について

市町村実施事業

運営委員会の設置 (事業計画の策定等)

コーディネーターの配置 (放課後対策事業の総合的調整役)

京のまなび教室の実施

	土曜日等	平日
活動内容	まなび ・学力	学習活動 ・学習活動コーナー(宿題・予習・復習・プリント学習等)
	はぐくみ ・人間力 育成	スポーツ・文化体験・異世代交流 ・スポーツ(ドッジボール・サッカー・グラウンドゴルフ・ ニュースポーツ等) ・文化体験(和太鼓・茶道・読書・読み聞かせ・折り紙等) ・異世代交流(昔の遊びや生活体験等を通じた世代間交流)
		体験活動 ・様々な体験活動 ・親子合同体験 ・親子ボランティア活動
参加者	小学生・就学前の子どもと親	
活動場所	各小学校・公民館・児童館等身近な施設	
活動時間	土曜日の午前中(9:00~11:30)等	平日の放課後~17:00頃等
指導者等	安全管理員2名、学習アドバイザー2名(いずれも地域住民・退職教員等) 中学生・高校生・大学生のボランティア 地域のボランティア・PTA等(学校安全ボランティアの活用)	

体験活動での連携等

平日等

放課後児童健全育成事業

派遣

府直接実施事業

推進委員会の設置 (放課後対策の総合調整等)

コーディネーター研修、安全管理員、学習アドバイザー等研修

特別講師派遣事業(府独自事業)

ねらい：土曜日開催の学習会等に特別講師を派遣し、子どもたちの意欲向上、学習への動機付けに繋げる。

対象者：地元企業のエンジニア、京都の大学院生・大学教員等